



乙島っ子

令和4年度 NO. 18

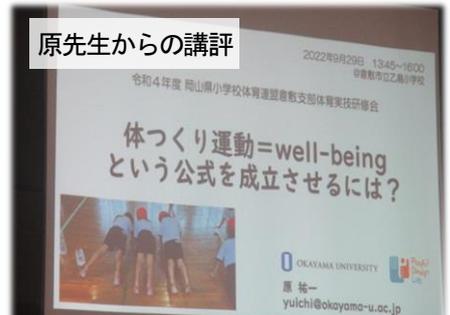
令和4年10月12日 倉敷市立乙島小学校

創り出す運動、創り出す遊び

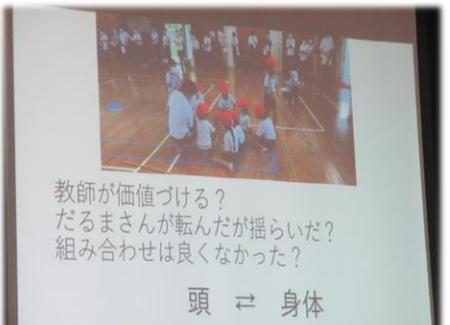
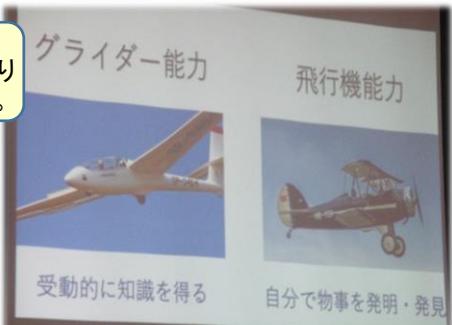
先日、9月29日には、倉敷市内の体育の先生およそ50名をお招きし、公開授業と研究協議、さらには、岡山大学教育学博士の原 准教授からの指導講評を通し、体育科の授業の在り方について学び合う研究会が行われました。



通常、「だるまさんがころんだ」の遊びに、別に道具は必要ないのですが、そこに敢えて「移動」「静止」「運ぶ」といった運動の要素を取り入れます。児童は、「遊び」という「楽しさの追求」の中で「運動の経験」を積んでいきます。



今回のテーマは、「多様な動きをつくる運動遊び」で、児童は、遊びの中で実に多様な運動を創り出していました。



原先生からは、「これからの児童には『グライダー能力』ではなく『飛行機能力』が求められる」と、今回の授業を価値付けていただきました。古来の遊び「だるまさんが…」は、児童の力によって新たに創り上げられたのです。

※ カラー版を Web ページに掲載しています。ご覧ください。→http://www.kurashiki-oky.ed.jp/otoshima-e/letter_3_2_2_4.html